

令和8年度 中国・四国地区 図書館地区別研修開催要項

1 趣旨

情報化の進展など図書館に関する最新のテーマや地域における課題等について研修を行い、図書館における中堅の司書としての力量を高めることを目的とします。

2 主催等

主催：文部科学省、香川県教育委員会

協力：公益財団法人日本図書館協会、全国公共図書館協議会

主管：香川県立図書館

3 期間

令和8年12月8日（火）～11日（金）

4 会場

香川県立図書館 2階 視聴覚ホール

〒761-0393 香川県高松市林町2217-19

※オンライン（「Webex」によるライブ配信）での受講も可能です。（一部を除く）

5 受講対象

- （1）図書館法第2条に規定する図書館に勤務する司書で、勤務経験が概ね3年以上の者
若しくは研修テーマに関連する業務に従事している者
- （2）上記（1）と同等の職務を行っていると香川県教育委員会が認めた者

6 定員

200名（会場での受講 100名、オンラインによる受講 100名）

受講者の決定については、修了証書の取得（「8 修了証書」の項参照）を目的とする方を優先させていただきます。

7 参加費

無料

8 修了証書

研修日程の概ね4／5以上を受講し、業務の改善提案・活用方法（研修内容、研修成果を踏まえた提案等）について、研修終了後2週間以内にレポート（1，200字程度）を提出した方に修了証書を授与します。

なお、オンライン受講についても同様の取り扱いとしますが、受講者の視聴環境により受講できなかった場合は、修了証書を授与できない場合があります。

また、施設見学①②については希望者のみを対象として実施し、修了証書の授与要件に含めません。

9 研修日程

日時	12月8日(火)	12月9日(水)	12月10日(木)	12月11日(金)
9：30		受 付	受 付	受 付
10：00		【講義①】 (120分) 司書の専門性とキ ャリア形成	【講義③】 (120分) 図書館における多 文化サービスー外 国にルーツを持つ 子どもと図書館の 可能性ー	【講義⑤】 (60分) 讃岐のヒト・モノ・ コトを未来へつな ぐー地域文化誌 『IKUNAS』のつくり 方ー
12：00		休 憩	休 憩	【講義⑥】 (60分) 珈琲と本と音楽。好 きを通して縁を結 ぶ
12：15				閉講式
13：00	受 付	【講義②】 (120分) 生成 AI 時代の公共 図書館ー生成 AI 活 用の実践からこれ からのサービスを 考えるー	【講義④・演習】 (180分) 「1 階づくりはまち づくり」公共的であ ることと、図書館の これから	【施設見学①】※ (45分) 香川県立図書館の 閲覧室・書庫の見 学
13：30	開講式	休 憩		【施設見学②】※ (13:00～15:00) 子ども図書館船 ほんのもり号の 自由見学 (高松港旅客船乗 り場第二浮桟橋)
13：40	文部科学省行政説明 (60分) 図書館行政の動向			
14：45	【基調講演】 (120分) 図書館の現状と課題			
15：00				
15：15		【事例発表①】 (45分) こども図書館船事 業ー子どもたちに 本と体験を届ける ー		
16：00		【事例発表②】 (45分) みんなで作るみん なの図書館を目指 して		
16：45				

※施設見学について

- 施設見学①②は、オンラインでの受講はありません。現地での参加のみとなります。
- 施設見学②の会場へは、参加者各自で公共交通機関(バス・電車)をご利用のうえ、移動をお願いします。
- 施設見学①終了後、公共交通機関を利用して施設見学②に参加することが可能です。

10 研修内容

基調講演	図書館の現状と課題	
	池内 淳	筑波大学図書館情報メディア系 准教授
	出版流通の変容や書店数の減少、メディアの多様化、電子書籍サービスの普及など、国内外で進展している図書館を取り巻く情報環境の変化を踏まえ、図書館が直面している課題について解説するとともに、社会の変化や利用者のさまざまなニーズに対応して、今後の図書館に求められる役割やサービスのあり方について検討します。	
講義①	司書の専門性とキャリア形成	
	大谷 康晴	青山学院大学コミュニティ人間科学部 教授
	キャリアとは、職務経歴と仕事上での自己イメージやアイデンティティ双方を含む概念です。これまで、自治体によるキャリア形成が行われてきましたが、運営形態・雇用身分の多様化により、図書館職員が自らのキャリアを考えて専門性を向上させていく必要があります。この講義でその入り口について解説していきたいと思います。	
講義②	生成AI時代の公共図書館ー生成AI活用の実践からこれからのサービスを考えるー	
	高橋 菜奈子	新潟大学学術情報部 部長 ※オンラインでの講義
	生成AIの普及により、市民の情報行動や図書館を取り巻く環境も変化しつつあります。本研修では、生成AIの基本と特徴を押さえ、実演を交えながら図書館業務やサービスでの活用を考えます。さらに、レファレンスや情報リテラシー教育への影響にも触れ、生成AI時代の公共図書館のこれからを考えます。	
事例発表①	こども図書館船事業ー子どもたちに本と体験を届けるー	
	宮川 萌	香川県立図書館資料課 主任
	建築家・安藤忠雄氏から香川県に寄贈された「こども図書館船 ほんのもり号」は、令和7年度から運航を開始しました。瀬戸内の島々を巡り、子どもたちに体験活動の機会や本との出会いを届けるこども図書館船事業について、ほんのもり号完成までの経緯や、これまでの活動を紹介します。	
事例発表②	みんなで作るみんなの図書館を目指して	
	天野 友紀子	まんのう町立図書館業務責任者（株式会社リブネット）
	2013年まんのう町は図書館のある町になりました。図書館は町民ひとりひとりのものです。そんな思いから、町民が図書館の運営に主体的に関わる試みとして、2025年から町民提案型イベントの企画募集をはじめました。世の中のあらゆる事柄とつながる図書館だからできる、住民との共創による取組みの実践と展望について紹介します。	
講義③	図書館における多文化サービスー外国にルーツを持つ子どもと図書館の可能性ー	
	榎井 縁	藍野大学医療保健学部健康科学科 教授
	外国にルーツを持つ子どものエンパワメントを推進する、図書館の多文化サービスの可能性を考えます。	
講義④・演習	「1階づくりはまちづくり」公共的であることと、図書館のこれから	
	田中 元子	株式会社グランドレベル 代表取締役社長
	「1階づくりはまちづくり」をデザインしてきた、各地の施設や実践事例を紹介します。ひとが集い、学び、関わり合う場を生み出す考え方や工夫から、これからの図書館の新たな役割と可能性を考えるヒントを共に探ります。講義後はワークシートと対話を通じ、それぞれの図書館で始められる小さな一歩を考えます。	

講義⑤	讃岐のヒト・モノ・コトを未来へつなぐー地域文化誌『IKUNAS』のつくり方ー	
	久保 月	株式会社 t a o . 代表取締役 アートディレクター・グラフィックデザイナー
	2006年から香川県の伝統的工芸品を紹介し続け、今年で20年目を迎えます。地域のヒト・モノ・コトに光を当ててきた誌面づくりをもとに、企画・取材・編集・発信の実例を紹介。地域に息づく技や文化の価値を見つけ、新たな魅力として伝え、次世代へつなぐ地域メディアの役割と可能性を考える時間です。	
講義⑥	珈琲と本と音楽。好きを通して縁を結ぶ	
	岡田 陽介	珈琲と本と音楽 半空 オーナー
	読書の楽しみへと導くブックカフェバーの運営や、地域と文学を結ぶ独自の文学賞創設についての講義	
施設見学①	香川県立図書館の閲覧室・書庫の見学	
	香川県立図書館の職員が、閲覧室、書庫をご案内します。特に、閲覧室では、県民の課題解決支援コーナーや香川県に関する多彩なジャンルの資料がある郷土資料コーナー、他機関と連携した企画展示を開催する展示コーナーなどをご紹介します。	
施設見学②	こども図書館船 ほんのもり号の自由見学	
	高松港旅客船乗り場第二浮桟橋に係留した、建築家・安藤忠雄氏から香川県に寄贈されたこども図書館船 ほんのもり号の船内を自由に見学いただきます。船内では、海や島にちなんだ本をご覧になれます。	

11 参加申込

(1) 申込方法

「香川県電子申請・届出システム（webサイト）」の「参加申込フォーム」によりお申し込みください。

右の二次元コードを読み取り、もしくは香川県立図書館ホームページの「お知らせ」より「地区別研修」を選択し、「参加申込フォーム」へすすんでください。



※申込時にご記入いただいた氏名等は、講師及び参加者に配布します。

(2) 申込期限

令和8年10月30日（金）

(3) お問い合わせ先

香川県立図書館 業務企画・地域連携課（担当：藤沢）、資料課（担当：藤原）

住所 〒761-0393 香川県高松市林町2217-19

電話 087-868-0567

メール toshokan@pref.kagawa.lg.jp

12 宿泊等

宿泊は、各自で手配をお願いします。

13 研修の中止等について

自然災害等の諸事情により開催が困難と認められる場合は、研修を中止します。その際はメールでお知らせします。

14 オンライン受講について

Webexに入室に必要な情報(URL、ミーティング番号(アクセスコード)、ミーティングパスワード等)は、受講決定後にお知らせします。

オンライン受講者を対象とした、接続テストを実施します。実施日やURL等については、オンライン受講者にメールでお知らせします。

なお、電波やネットワークの不具合等によって発生した研修機会の逸失に対する補償はいたしかねますので、予めご了承ください。

15 会場へのアクセス



[高松駅・高松築港駅から公共交通機関をご利用の場合]

● **ことでんバス**

高松駅⑧のりばから (65)レインボー通り・サンメッセ香川 川島・山田総合センター行に乗車し、「県立図書館・文書館前」で下車 徒歩5分

● **ことでん電車**

高松築港駅から琴平線に乗車し、ことでん伏石駅で下車

ことでん伏石駅②番のりばから ことでんバス「伏石駅サンメッセ線」に乗り換えて「県立図書館・文書館前」で下車 徒歩5分

[自家用車をご利用の場合]

● 高松自動車道高松中央インターチェンジから約10分

● 図書館駐車場（無料、390台駐車可、文書館共用）

研修参加者は、混雑緩和のため第3駐車場に駐車してください。

16 その他

所属で使用の名札をご持参ください。

事前課題の指示があった場合には、申込終了後に受講者に通知します。